

観光推進

法人化により、さらなる観光振興・地域活性化を——  
町観光協会は一般社団法人化を目指しています！



組織をさらに強化します

町観光協会は、昭和53年に設立されて以来約40年間、会長個人が代表者を務める「任意団体」として、町の観光事業の振興と健全な発展を図ることを目的として活動してきました。しかし、地域経済の振興や文化の発展などへの貢献が強く期待され、更なる組織強化を求められるようになりました。そこで昨年1月から、法人化に向けた準備を開始し、1年間かけて、法人化について討議した結果、法人税の課税など、何点かのデメリットは生じるものの、それらを補って余りあるメリットが認められるという結論に達しました（左表）。

今月中旬に開催する臨時総会の審議を経た上で、一般社団法人に移行する見込みとなりましたのでお知らせします。臨時総会の結果は、本紙4月号にてご報告します。

【問い合わせ】

町観光協会 観光推進係  
☎(83)1228  
☎(85)3130

▶一般社団法人化の目的

観光振興の基幹組織として、運営及び財政面において自立できる経営感覚を持つことで、観光振興を通じた地域経済の活性化や地域文化発展への貢献をはじめ、交流人口の増加及び定住促進などにより、新しいスタイルのにぎわいの創出を図る。

▷法人運営におけるメリット

- ① 団体としての**資産保有**  
→法人名義で銀行口座の開設や不動産登記、商標登録などを行うことができる。
- ② **法人名義による契約締結**ができる。
- ③ 権利・義務の明確化による**社会的信頼性・信用度の向上**  
→旅行会社との連携や、商品販売ルートの確保などが容易になる。
- ④ 公共事業への**入札参加**が容易になる。  
→指定管理者制度による管理運営受託者となることできる。
- ⑤ 事故や事件などによる損害賠償について、団体として責任を負うことができる。  
→会長個人の負担軽減
- ⑥ 町職員の出向などが可能になる。
- ⑦ 税理士などの関与が可能になる。  
→**会計処理などのさらなる透明化**

▷法人運営におけるデメリット

- ① 収入にかかわらず、**法人税**が課税される。
- ② 会計処理が複雑化し、税理士費用の負担が増える。

《挑戦！まつだマイスター検定》

松田町は移住・定住の促進に取り組んでいます。その金額はいくらでしょうか（答えは次号）。

- ① 10万円
- ② 15万円
- ③ 20万円
- ④ 25万円

まつだマイスター検定 出題問題を大募集！

6月に実施予定の第4回まつだマイスター検定の問題を広く募集します。町の歴史・文化・事業についての事柄で、「町の魅力を伝える」内容をお待ちしています。過去の検定問題は町公式サイトに掲載していますので、ご参照の上、ぜひご応募ください（採用を確約するものではありませんので、ご了承ください）。

【応募・問い合わせ】

政策推進課 経営戦略係  
E-Mail: kikaku@town.matsuda.kanagawa.jp  
☎(83)1222 FAX(83)1229

寺子屋まつだ 生徒募集！

平成30年度の「寺子屋まつだ」の申し込みを3月3日（土）から9日（金）まで受け付けます（午前9時～午後4時。4日は除く）。参加希望の方は申し込み用紙（小学校にて配布。町民文化センターにもあります）にご記入の上、町民文化センター1階事務室の教育課生涯学習係までお持ちください。

3月3日（土）より受付開始！ 参加無料・申し込み制（一部定員制・先着順）

開始時間	講座	対象者
午前9時	チャレンジ英検（5級）	小5～中3
	英会話①	小3～中3
午前10時	英会話②	小5～中3
	チャレンジ英検Jr.（初級）	小3～小6
午前11時	そろばん	小3～中3
午後1時	コーラス	小1～中3
	ペン習字②	小5～一般
午後2時	ペン習字①	小1～中3
午後3時	チャレンジ算数検定	小4～中3

- ◎参加対象／町内在住の小・中学生（ペン習字②は一般も可）
- ◎1講座50分、会場は町民文化センター  
※日程の詳細は申し込み用紙または町公式サイトにて
- ◎その他、午前9時～午後3時の間にタブレットを使って自習することができます（算数・数学・国語・英検）。

【問い合わせ・申し込み】  
教育課 生涯学習係 ☎(83)7021

鼓動 コドウ

スタートライン♪

松田町長 本山博幸

松田山の桜が河津桜からソメイヨシノへと移り変わる早春の候、町民の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、3月は進学・就職など新たなスタートラインに向けて備える月であり、4月は年頭に誓った自分の夢などの目標に向けた計画を実行に移すスタートの月です。何事にも準備が肝要ですが、どのような準備が必要なのか分からず、不安を覚える事も多いと思います。そんな時は経験者に頼るのが一番です。私も先輩諸兄の助言に耳を傾け、その背中を見ながら自分自身を作り上げて来ました。生涯勉強の連続、と思えますので、謙虚にすべてを受け止めて、自分の経験は次世代に手渡していきたいと常々考えています。

ふるさと大使である渡辺元智さんの教えに、「目標がその日その日を支配する」という言葉があります。目標を強く意識することで、自然とその日一日の行動が目標達成に向けて集約されていくという意味だと解釈しています。新年度予算においても、皆様の幸福度の維持向上という目標を念頭に、各種事業を執り行うためのしつかりとした準備（予算編成）を行ってまいりました。執行者である町側が策定した予算案を議会にお諮りし、双方で議論を重ね、車の両輪（運命共同体）として町政経営を行うための承認を頂いた上で、ようやく新年度に向けたスタートラインに立つことになりました。この時期は職員においても年度末までの事業完了と新年度の準備が重なり、多忙を極めますが、目標達成のため精進してまいりますので、引き続き協働のまちづくりに向けて、ご支援・ご協力賜りますことを切にお願い申し上げます。